

地域おこし協力隊



『道志手帖』第4号ができました。今回の特集は「雪を乗り越えて」です。2月の大雪で、どこで、何があったかを記録しました。ほかに、「穴蔵仕込み味噌を訪ねて」、「大室指絵地図」など、盛りだくさんの内容です。ぜひ、ご覧ください。

なめし工場にお願いしていた、鹿の革ができました。廃棄されるはずだった、山梨で捕獲された鹿の皮です。なめして革にすることで資源になります。鹿革は軽くて柔らかく、丈夫で、手触りが気持ちよく、防火性に優れています。この革を使って何が出来るか、試作をすすめています。
(香西恵)

道志村地域おこし協力隊とは

2013年度から、5名の隊員が活動しています。3年間、村で地域おこしの活動に携わりながら、任期終了後に向け仕事おこしをしています。

4月24日、やまゆりセンターにおいて元長野県真田町の中学校の校長、教育

長、現在は食育アドバイザーである大塚貢氏の講演会がありました。



氏の講演後調べてみると「食育」という言葉を日本で初めて使ったのは明治時代の陸軍軍医・石塚左玄という方で「体育も智育も才育もすべて教育にある」つまり食育はあらゆる教育の根幹であることを説いたといえます。

大塚氏が取り組んだ「地産地消の給食改革」はそれを実証したことになります、食のもつ不思議さについてもっと深く知りたいと思いました。
(千々輪岳史)

平日、日中の開催となる予定で、都合が合わない方も多いと思います。が、ご参加出来る方、是非、お越し下さい。よろしくお祈りします。
(大野航輔)



(大野航輔)



ど んどん畑を準備しています。今年から道志新名物として村外への販売を積極的に行っていくピクルス作りに向けて、キュウリ、ズッキーニ、トウガラシ、トマトなどなど、色々な野菜の栽培にチャレンジしています。同時に村外への販売先も開拓していきたいと考えています。すぐには見つからないかもしれませんが、新規営業を続けて1件でも多く販売先を見つけていく計画です。
(井口陽介)

5月の広報で「協力隊活動報告会」の開催についてお知らせしましたが、実施場所は、やまゆりセンター2階に決定しました。日時は、6月はじめに決まりますので、告知端末でお伝えします。

平日、日中の開催となる予定で、都合が合わない方も多いと思います。が、ご参加出来る方、是非、お越し下さい。よろしくお祈りします。
(大野航輔)

ズームインサタデーに
出ました！



5月17日放送の日本テレビ「ズームインサタデー」にて【道志村のむら自慢】をしてきました！

生まれて初めてスタジオ、生放送ということで緊張しながらもなんとか終えることができました。

道志村の自慢として「佐藤さんの名字が日本一多い村」「クレソン出荷量が日本一の村」の2点を紹介してきました。道志村のクレソンは出演者の方々にも好評で嬉しかったです！

当日、同じくむら自慢をした青森県佐井村、東京都神津島村のなかで、道志村はMVPということで賞をいただきました！

少しは道志村を全国で紹介できたかな、と思っています。

放送にあたり、村内のたくさんの方々にご協力とご声援をいただきました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。ありがとうございました。
(中島拓哉)